

OSGC Coat 《纖維》

オンサイト株式会社

## OSGC Coat とは

### 他社既存コート剤

添加剤、撥水剤 (20~30%)
希釈剤・溶剤 (40~50%)
<b>ガラス成分</b> (15~30%)

### OSGC Coat シリーズ

添加剤 (2% 未満)
<b>無機成分</b> (アルコキシシロキサン) <b>98% 以上</b>

ガラス成分含有量の違いが、持続性・性能・強度の違いになります。

OSGC Coatは 本来乾燥時に起こる収縮を限りなくなくすことにより希釈が不要になり  
ほぼ100%の成分で構成されます。

(従来技術の収縮が100とした場合、OSGC Coatは 2~3)

## OSGC Coat の特徴

無機成分(ガラス成分)	98% 以上
持続性	5年～15年以上
耐熱温度	1000 °C以上
最大硬度	9H

作業性が簡単、製品保存性がとても良い

※上記はOSGC11000のデータ、その他のシリーズは硬度、耐熱温度が若干異なる。

食品衛生法適合  
対応する素材が幅広い

金属、非鉄金属、ガラス、塗膜、フィルム、樹脂(PP、PE含む)、石材、木材、コンクリート  
皮革、紙、繊維 など

# OSGC Coat

OSGC Coat は食品衛生法適合(右証明書)  
ホルムアルデヒド放散等級F☆☆☆☆ と  
安全性がとても高いです。

溶剤を一切含みませんので素材を痛める  
ことはありません。

防水・防汚・紫外線防止・抗菌・消臭など  
様々な効果を付加することができますが、  
目的により使用するコート剤が異なり また  
塗布方法が異なるため、素材が少し硬くなったり  
素材の色が少し濃くなる可能性があります。



16高七 第〇-0333号  
平成16年6月9日

〒577-0065 大阪府東大阪市高井田中1-5-3  
経済産業省：工業標準化法第100条第1項第2号認定機関  
厚生労働省：食品衛生法第10条第1項第2号認定機関  
財団法人 化学技術振興協会  
高分子試験・評価センター 大阪事業所  
所長 櫻井 隆  
TEL. 06-6788-8134 FAX. 06-6788-7891

## 証明書

貴社持参の試料についての試験結果は下記のとおりであることを証明します。

## 記

試 料： 1000

試験方法：食品衛生法：食品、添加物等の規格基準（昭和34年厚生省告示第370号）  
個別に規格された以外の合成樹脂製の器具又は容器包装（昭和57年厚生省告示第20号）

試験年月日：平成16年6月8日

試験結果：

試 験 項 目	試 験 結 果
材 質 試 験	
鉛	適合する
カドミウム	適合する
溶 出 試 験	
重 金 属	適合する
過マンガン酸カリウム消費量	適合する

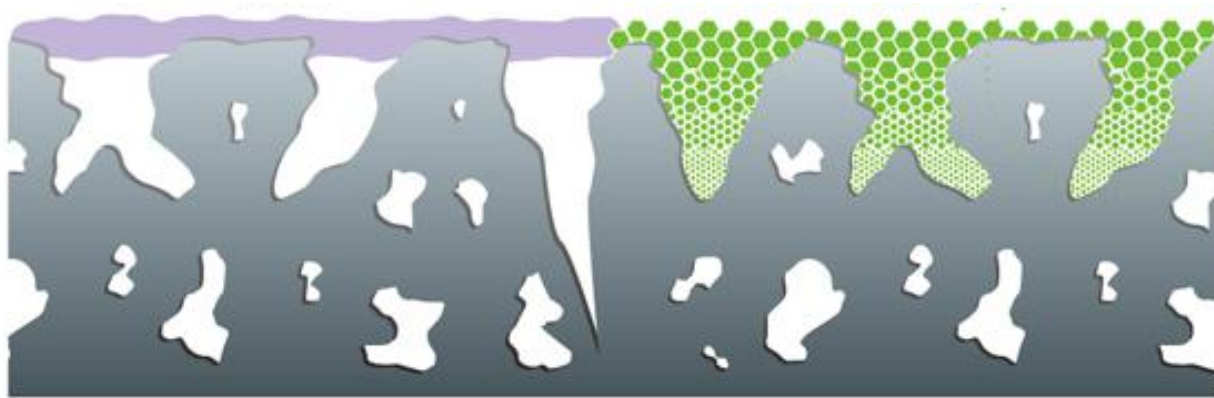
上記結果は食品衛生法・食品、添加物等の規格基準（昭和34年厚生省告示第370号）に適合する。

## OSGC Coat のコート膜

OSGC Coatは ナノレベルの粒子が素材に浸透します。  
ドットで配列されますので、素材の呼吸を止めません。  
水分ははじきますが、湿気は通します。

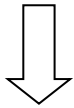
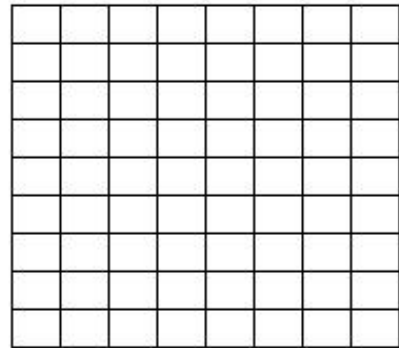
従来技術（他社品）

OSGC Coat

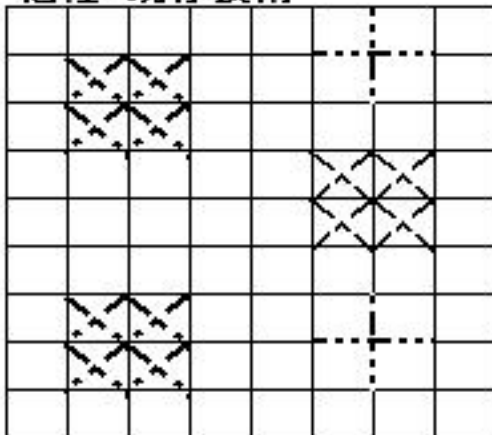


素材の呼吸を止めない、表面に膜を形成しないので素材の質感、性質をほとんど  
変えません。  
希釈剤、溶剤を含みませんので素材を痛めません。

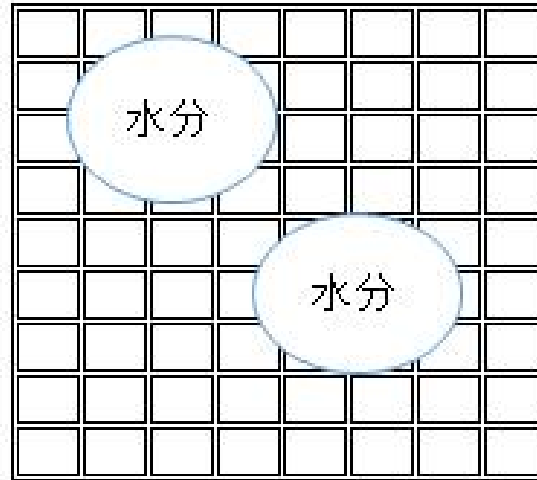
# 繊維素材へのイメージ



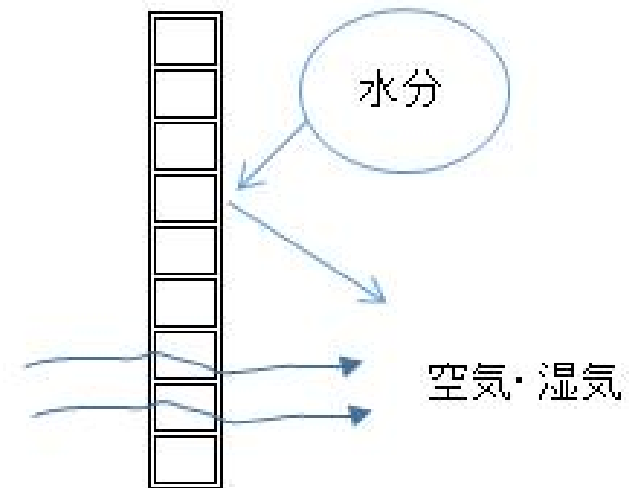
## 他社・既存技術



## 弊社技術



## 側面



OSGC Coatは、細かい粒子が素材に密着（浸透）し、素材の特性を大きく変えることなく効果を発揮  
空気・湿気は通します。

既存コート剤は、溶剤・希釈剤が含まれるため  
素材を破壊または、素材同士が結合し硬くなったり、通気しなくなる

## OSGC Coat カスタマイズ

OSGC Coat はお客様の使用状況に合わせた設計が可能です。

例えば、  
塗布する素材に合わせる 難密着素材対応コート剤の開発

### 塗布する方法

スプレー、ローラー、刷毛、ウエス塗布

### 乾燥時間

速乾、遅乾

膜厚 ・ 光沢 ・ 撥水・撥油

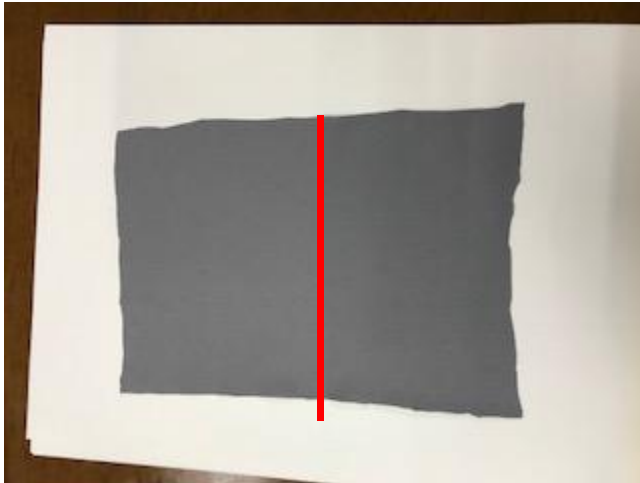
など目的に合わせたカスタマイズが可能です。

## OSGC Coat シリーズ

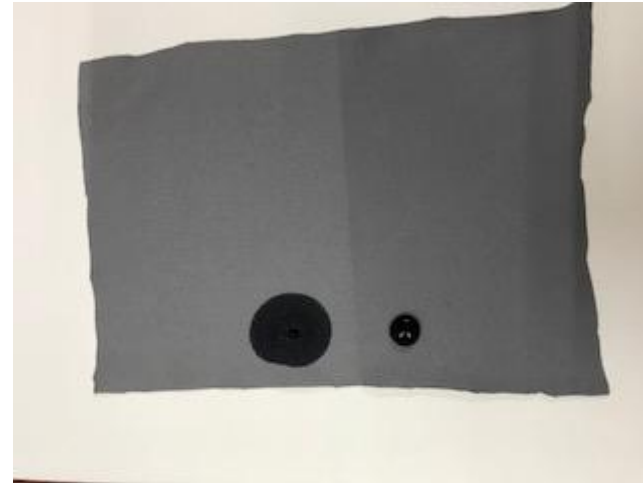
	OSGC1000	OSGC2000	OSGC5000
硬度	6H ~ 9H	2H ~ 5H	2H ~ 3H
膜厚(ミクロン) ウエス塗布 スプレー、ローラー	0.5 ~ 0.8 10ミクロン以下	0.8 ~ 1.0 20ミクロン以下	1.0 ~ 1.2 30ミクロン以下
耐熱温度	1000 °C or more	800°C	No data
持続性	7~15 年以上	5 年以上	5 年以上
指触乾燥(標準)	20 - 60 分	20 - 30 分	20 - 30 分
特長	長期持続 硬度がある 水まわりに強い	撥水、撥油効果を プラスしたバランス タイプ	撥水、撥油を強化 防錆仕様



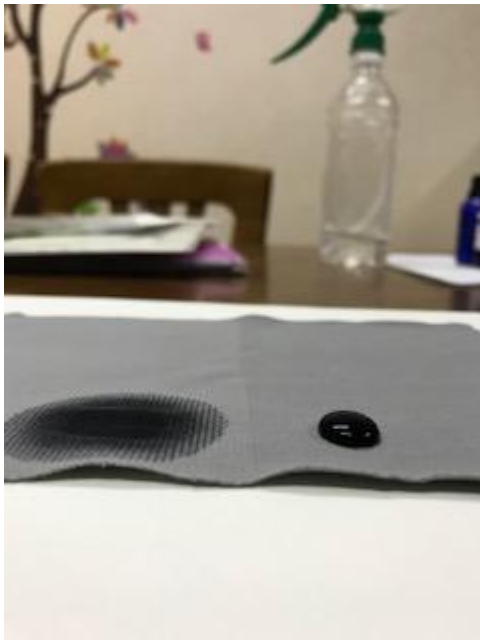
## 繊維素材への効果



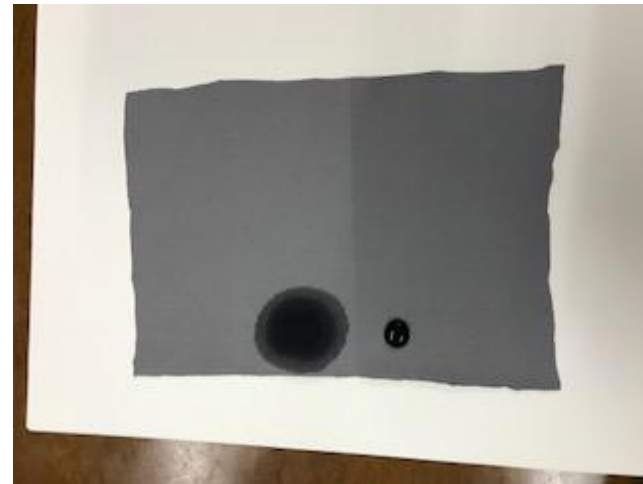
左：未塗布 右 OSGC1000  
素材は特に変化ありません。



墨汁を垂らしました。(60秒経過)

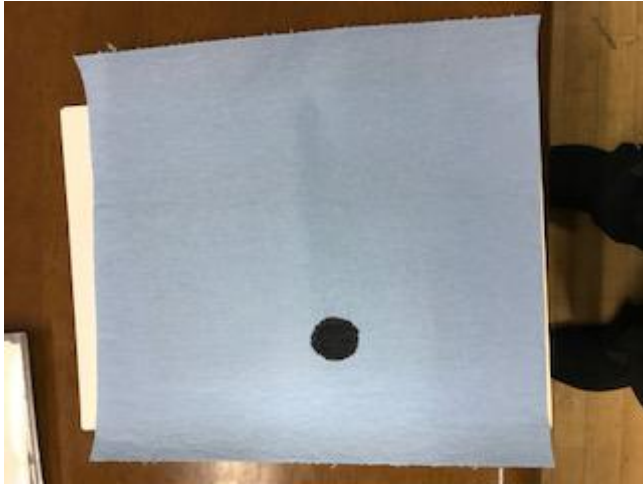


横からの写真

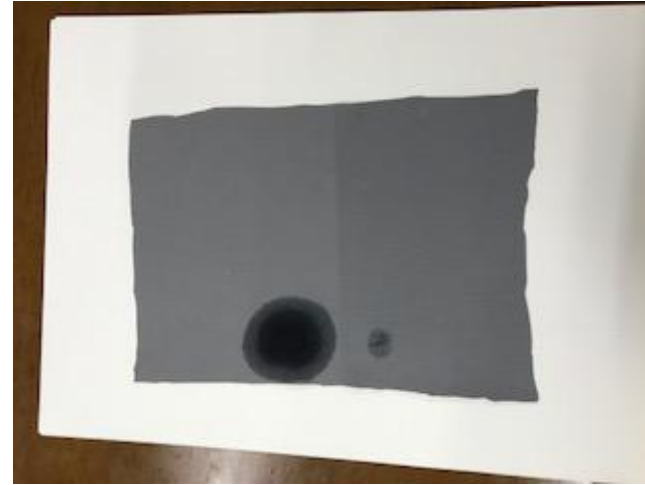


1分経過  
未塗布箇所はシミが広がっています。

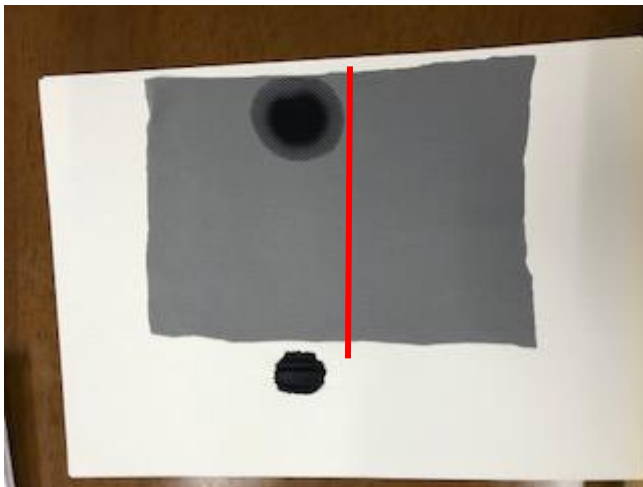
## 繊維素材への効果



ペーパーにて吸い取り  
素材は特に変化ありません。

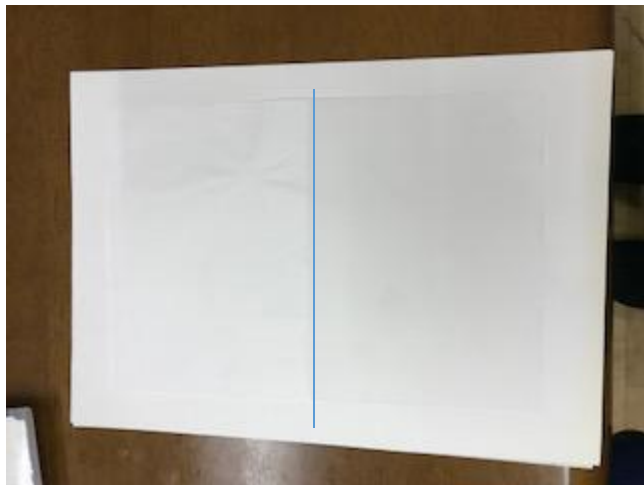


吸い取り後の素材の状態



素材を裏返しにし、下敷きのコピー  
用紙の状態。コート面にはシミがありません。

## 紙素材への効果(半紙)



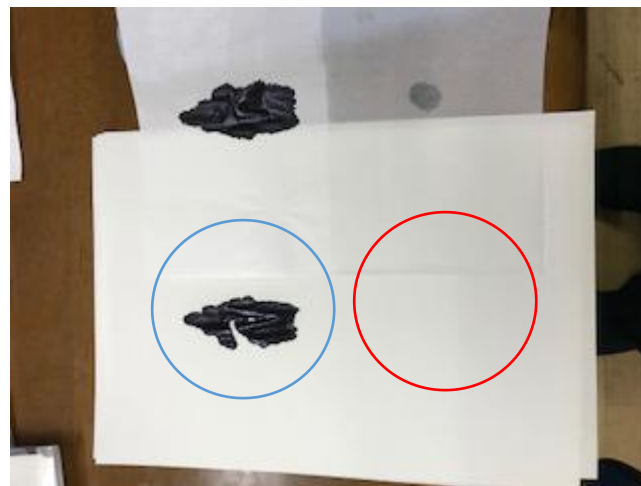
左：未塗布 右 OSGC1000  
紙に塗布してもシワシワになりません。



墨汁を垂らしました。(60秒経過)



ペーパーで吸い取ります。



半紙を裏返した状態。下敷きに使用した  
コピー用紙にシミはありません。(赤丸)

## OSGC Coat 抗菌効果



OSGC Coatは無機質ですので、菌の繁殖はありません。  
さらに抗菌効果をプラスすることで、素材を菌の繁殖から守ります。

抗菌は真菌・藻・ウイルスに効果があります。

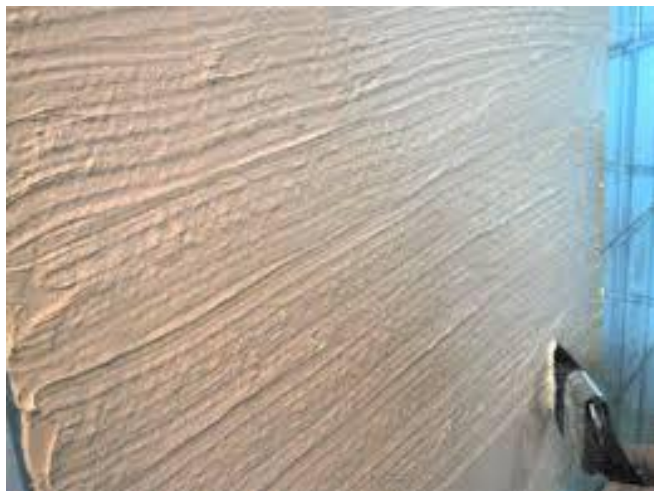


## 使用例 ヒノキ風呂



菌からくるヌルヌル、長期間水が浸漬することによる劣化を防止

## 使用例 漆喰 珪藻土



Mold

呼吸する素材ですが、カビの発生があります。  
OSGC Coatは素材の特徴である呼吸に影響ありません。  
抗菌効果を含ませることにより、さらに衛生面が向上します。